

近畿大学東洋医学研究所活動報告

教授	新谷卓弘
講師	田原英一
	森山健三
助手	中尾紀久世
技術係長	月岡康行
技術主任	曾和智子
薬剤師	奥平恭子
同	上野安由美
研究員	高屋豊
	泉谷悟
研修員	辻智之
	川口顕
	村上純一
	伊藤修広
	清水健司

概要

1. KAMPO EYES シンポジウムについて (平成17年度を振り返って)

2002年5月にKAMPO EYES シンポジウムを立ち上げた。この会の趣旨は「医学と薬学の有機的な連携を基本として、歴史上の事実は正しく、新しい情報は早く、かつ分かりやすく、明日からの臨床に役立つ幅広い内容を提供することにある。総会は年1回、薬局部会は年4回、実地臨床分科会は年1回、シンポジウムの機関誌を年6回発行している。2005年3月12日に「アトピー性皮膚炎を考える」をテーマとした第4回KAMPO EYES シンポジウムを開催した。招待講演は島田彰夫先生(神戸山手大学人文学部教授)による「アトピー性皮膚炎と「食」」を、基調講演(基礎編)は近畿大学名誉教授の秩父志行先生に「痒みの最近の話題」を、基調講演(臨床編)は近畿大学医学部奈良病院皮膚科助教授の山田秀和先生に「アトピー性皮膚炎の最近の話題」を、一般講演は皮膚科しみずクリニック院長(皮ふ科しみずクリニック院長・元神戸労災病院皮膚科部長)の清水良輔先生に「短期療法を応用したアトピー性皮膚炎の治療」をお願いした。

その他の一般講演は「薬局店頭におけるアトピー性皮膚炎の治療実績」をくぼ健祥堂薬局の久保歌納代先生にお願いし、新谷が「アトピー性皮膚炎に対する集約的治療の実際」を、田原が「アトピー性皮膚炎に対する漢方治療の実際」について分担した。討論は鐘紡記念病院和漢診療科医長の二宮裕幸先生と近畿大学薬学部薬用資源学研究室助教授の松田秀秋先生に司会を依頼した。

2. 東洋医学研究所附属診療所臨床部門の活動状況について

自費診療は月曜日から金曜日までの午前と午後、第二・四土曜日には午前のみ実施している。

この結果、自費診療による外来患者が一日平均25名弱と徐々に増加して来たが、さらなる増患を期待して2004年3月から保険診療の漢方外来(週二回)も併行して行っている。

鍼灸治療は需要が高まり、2005年4月より週三日から四日へ枠を拡大した。低出力レーザー治療も外来で併用し、アレルギー性鼻炎や関節リウマチに適用している。

検査では生体観察用顕微鏡やMC-FANを駆使して微小循環系の評価を実施している。

3. 東洋医学研究所附属診療所調剤室の活動状況について

現在薬剤師4名、調剤補助員1名(15日/月勤務)のスタッフで業務を行っている。調剤室の面積は113.25平方メートルあり、それぞれ受付・書記、製剤品棚を配した部屋及び生薬煎剤調剤室、生薬粉末調剤室、製剤・煎剤調製室、生薬・製品倉庫、生薬標本・資料室、生薬・製品試験室にわかれている。

現在の採用生薬および製品は刻み生薬(164品目)、エキス製剤(51品目)、丸剤(8品目)、軟膏剤(2品目)であり、また、現在使用している煎剤は207品目である。次に剤形からみた使用内訳では、煎剤(93.1%)、丸剤(2.9%)、散剤(0.2%)、外用剤(0.02%)、エキス製剤(2.1%)となっており、採用処方数は393である。

主な業務は薬品管理業務としては生薬(刻み、粉末)および製剤品の品質検査、発注、検収、在庫管理などである。薬価計算業務では各処方および加味生薬の薬価の算出を行っている。調剤業務には外来と入院がある。製剤業務では主に煎剤、軟膏剤などの予製剤を調製している。漢方薬情報収集業務では、生薬薬理文献の収集および解析、漢方方剤試験報告の収集および解析、原本から処方中の配合生薬および分量の確認などを行っている。試験・研究業務では、漢方方剤エキス化の研究、外来漢方調剤システムの研究、入院用漢方調剤システムの研究、古典からみた処方の正しい運用についての試験研究などを行っている。

啓蒙活動としては、出版分野では漢方医家向け生薬薬理解説書、漢方方剤解説書、処方集の発行などを行っている。また、教育に関しては専門職

者及び一般市民への正しい漢方の啓蒙を行っている。平成7年10月から薬学部修士課程の6ヵ月病院実習の受け入れも始めた。

原 著

- 1) Sekiya N., Shimada Y., Shintani T., Tahara E., Kouta K., Shibahara N., Terasawa K.: Reduction of Perception of Chronic Fatigue in an Observational Study of Patients Receiving 12 Weeks of Kampo Therapy, The Journal of alternative and Complementary Medicine, 11(5) 895-901, 2005
- 2) Satoha N., Sakai S., Kogure T., Tahara E., Origasa H., Shimada Y., Kohoda K., Okubo T., Terasawa K.: A randomized double blind placebo-controlled clinical trial of Hochuekki-to, a traditional herbal medicine, in the treatment of elderly patients with weakness N of one and responder restricted design, Phytomedicine, (12) 549-554, 2005
- 3) 川口恵子, 新沢敦, 二宮裕幸, 田原英一, 森山健三, 中尾紀久世, 月岡康行, 新谷卓弘, 久保道德, 高屋豊: 月経前症候群に対する加味逍遥散を中心とした漢方療法, 日東医誌, 56(1) 109-114, 2005

症例報告

- 1) 田原英一, 新谷卓弘, 月岡康行, 曾和智子, 中尾紀久世, 森山健三: 先天性心奇形の術後反回神経麻痺に漢方治療が奏功した一例, 漢方の臨床, 52(8)1178~1181, 2005
- 2) 新谷卓弘: 頻回に嘔吐を繰り返す嚥下性肺炎症例に乾姜人参半夏丸料が奏功した一例, KAMPO EYES, (17)8~9, 2005
- 3) 新谷卓弘: 当帰四逆加呉茱萸生姜湯が奏功した痒疹の一例, KAMPO EYES, (18)6~7, 2005
- 4) 新谷卓弘: 九味檳榔湯合五苓散料が奏功した尿失禁の一例, KAMPO EYES, (19)6~7, 2005
- 5) 新谷卓弘: 黄耆大棗加何首烏が奏功した特発性血小板減少性紫斑病の一例, KAMPO EYES, (20)6~7, 2005
- 6) 新谷卓弘: 九味檳榔湯合五苓散が奏功した抑うつ状態の一例, KAMPO EYES, (21)6~7, 2005
- 7) 新谷卓弘: 香蘇散が奏功した不安神経症の一例, KAMPO EYES, (22)8~9, 2005
- 8) 田原英一: 人参養栄湯が奏効した非定型抗酸菌症の一例, KAMPO EYES, (17)10~11, 2005
- 9) 田原英一: 茯苓四逆湯が奏効した全身倦怠の一例, KAMPO EYES, (18)8~9, 2005
- 10) 田原英一: 温経湯が奏効した子宮内膜症に伴

う下腹部痛の一例, KAMPO EYES, (19)8~9, 2005

- 11) 田原英一: 苓桂味甘湯が奏効した顔面紅潮の一例, KAMPO EYES, (20)8~9, 2005
- 12) 田原英一: 五苓散が奏効した慢性蕁麻疹の一例, KAMPO EYES, (21)8~9, 2005
- 13) 田原英一: 大建中湯が奏効した過敏性腸症候群の一例, KAMPO EYES, (22)10~11, 2005

著 書

- 1) 假野隆司, 後山尚久, 新谷卓弘: 漢方診断・治療学, 77~118, 大阪漢方研究会, 大阪, 2005.2
- 2) 秋葉哲生, 高木嘉子, 杵渕彰, 永井良樹, 中田敬吾, 丁宗鐵, 篠原明德, 三谷和男, 新谷卓弘: 現代漢方を考える, 199~223, 薬事日報社, 東京, 2005.2
- 3) 新谷卓弘(監修): 冷え症・むくみ ホントなのウソなの, 株式会社ヒポクラテス, 東京, 2005.4.

総説・資料など

- 1) 新谷卓弘: 漢方医学における老化の考え方, 日本醫事新報, (4219) 113~114, 2005.3.
- 2) 新谷卓弘: 老化の自律神経不全も含めた西洋医学的メカニズム, CLINICIAN, (540) 52, 7~8, 2005.6.
- 3) 新谷卓弘: NHK きょうの健康「中高年漢方治療最前線」, きょうの健康 8月号, 68~84, 2005.8.
- 4) 新谷卓弘: 健康指標プロジェクトシリーズ「不定愁訴に対する漢方医学の考え方」環境と健康, (18) 4, 313~327, 2005.9.
- 5) 新谷卓弘: NHK きょうの健康「中高年漢方治療最前線~きょうの健康 Q&A」, きょうの健康 11月号, 153, 2005.11.
- 6) 新谷卓弘: 人生いきいき漢方の智慧~心身一如のアプローチ~「心に効く漢方 6」, Hado, (137) 65~67, 2005.1.
- 7) 新谷卓弘: 人生いきいき漢方の智慧~心身一如のアプローチ~「心に効く漢方 7」, Hado, (138) 75~77, 2005.2.
- 8) 新谷卓弘: 人生いきいき漢方の智慧~心身一如のアプローチ~「心に効く漢方 8」, Hado, (139) 73~75, 2005.3.
- 9) 新谷卓弘: 人生いきいき漢方の智慧~心身一如のアプローチ~「心に効く漢方 9」, Hado, (140) 54~57, 2005.4.
- 10) 新谷卓弘: 人生いきいき漢方の智慧~心身一如のアプローチ~「心に効く漢方 10」, Hado,

- (141) 54~77, 2005.5.
- 11) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧～心身一如のアプローチ～「心に効く漢方11」,Hado, (142) 58~61, 2005.6.
 - 12) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧～心身一如のアプローチ～「心に効く漢方12」,Hado, (143) 35~37, 2005.7.
 - 13) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧～心身一如のアプローチ～「心に効く漢方13」,Hado, (144) 43~45, 2005.8.
 - 14) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧～心身一如のアプローチ～「心に効く漢方14」,Hado, (145) 47~49, 2005.9.
 - 15) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧～心身一如のアプローチ～「心に効く漢方15」,Hado, (146) 35~37, 2005.10.
 - 16) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧～心身一如のアプローチ～「心に効く漢方16」,Hado, (147) 45~47, 2005.11.
 - 17) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧～心身一如のアプローチ～「心に効く漢方17」,Hado, (148) 48~52, 2005.12.
 - 18) 森山健三：処方解説“柴胡加竜骨牡蛎湯”, KAMPO EYES, (17)7, 2005
 - 19) 森山健三：処方解説“安中散”, KAMPO EYES, (18)10, 2005
 - 20) 森山健三：処方解説“黄連解毒湯”, KAMPO EYES, (19)10, 2005
 - 21) 森山健三：処方解説“荊芥連翹湯”, KAMPO EYES, (20)10, 2005
 - 22) 森山健三：処方解説“胃苓湯”, KAMPO EYES, (21)10, 2005
 - 23) 森山健三：処方解説“桂枝加附子湯”, KAMPO EYES, (22)12, 2005
 - 24) 森山健三：続欧米のハーブ(第30回), 大阪府薬雑誌, 56(1)50, 2005
 - 25) 森山健三：続欧米のハーブ(第31回), 大阪府薬雑誌, 56(2)52, 2005
 - 26) 森山健三：続欧米のハーブ(第32回), 大阪府薬雑誌, 56(3)41, 2005
 - 27) 森山健三：続欧米のハーブ(第33回), 大阪府薬雑誌, 56(4)49, 2005
 - 28) 森山健三：続欧米のハーブ(第34回), 大阪府薬雑誌, 56(5)53, 2005
 - 29) 森山健三：続欧米のハーブ(第35回), 大阪府薬雑誌, 56(6)72, 2005
 - 30) 森山健三：続欧米のハーブ(第36回), 大阪府薬雑誌, 56(7)50, 2005
 - 31) 森山健三：続欧米のハーブ(第37回), 大阪府薬雑誌, 56(8)72, 2005
 - 32) 森山健三：続欧米のハーブ(第38回), 大阪府薬雑誌, 56(9)70, 2005
 - 33) 森山健三：続欧米のハーブ(第39回), 大阪府薬雑誌, 56(10)43, 2005
 - 34) 森山健三：続欧米のハーブ(第40回), 大阪府薬雑誌, 56(11)45, 2005
 - 35) 森山健三：続欧米のハーブ(第41回), 大阪府薬雑誌, 56(12)46, 2005
 - 36) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(16), KAMPO EYES, (17)12, 2005
 - 37) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(17), KAMPO EYES, (18)11, 2005
 - 38) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(18), KAMPO EYES, (19)11, 2005
 - 39) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(19), KAMPO EYES, (20)11, 2005
 - 40) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(20), KAMPO EYES, (21)11, 2005
 - 41) 中尾紀久世：最新！中国・中医学・中薬学情報(21), KAMPO EYES, (22)13, 2005
 - 42) 月岡康行：日本薬局方収載の民間薬(7)“決明子”, KAMPO EYES, (17)4~5, 2005
 - 43) 月岡康行：日本薬局方収載の民間薬(8)“サフラン”, KAMPO EYES, (18)4~5, 2005
 - 44) 月岡康行：日本薬局方収載の民間薬(9)“枸杞子”, KAMPO EYES, (19)4~5, 2005
 - 45) 月岡康行：日本薬局方収載の民間薬(10)“山薬”, KAMPO EYES, (20)4~5, 2005
 - 46) 月岡康行：日本薬局方収載の民間薬(11)“牽牛子”, KAMPO EYES, (21)4~5, 2005
 - 47) 月岡康行：日本薬局方収載の民間薬(12)“薏苡仁”, KAMPO EYES, (22)6~7, 2005
 - 48) 曾和智子, 森山健三：前立腺肥大症治療薬と患者への説明, 薬局, 56, Supp.847-863, 2005
- その他
- 1) 新谷卓弘：新年の言葉, 漢方の臨床, (52)53, 2005
 - 2) 新谷卓弘：関西レポート(20) 広州印象記～「鄧鉄涛学術思想国際検討会に参加して～, 和漢薬, (622), 2005.3.
 - 3) 新谷卓弘：～国を医すとは～, 漢方研究, 41, 2005.8.
 - 4) 新谷卓弘：NEETと氣虚, ころ, (58)5, 2005
 - 5) 新谷卓弘：2005年の初夢, ころ, (59)5, 2005
 - 6) 新谷卓弘：氣育について, ころ, (60)2, 2005
 - 7) 新谷卓弘：引越しのプロになれない理由, ころ, (61)3, 2005

- 8) 新谷卓弘：国を癒すとは，こころ，(62)1～2，2005
- 9) 新谷卓弘：内なる声を聞く人，こころ，(63)4，2005
- 10) 新谷卓弘：ストレスをためやすい性格，こころ，(64)4，2005
- 11) 新谷卓弘：「五」の意味するもの，こころ，(65)1～2，2005
- 12) 新谷卓弘：研究室発，中日新聞，2005.6.28
- 13) 新谷卓弘：食べ物の温冷効果確認，朝日新聞，2005.8.26
- 14) 新谷卓弘：プラス1フォーラム「アトピー性皮膚炎とのつき合い方 - 東洋医学の視点から -」，日本経済新聞，2005.12.17
- 15) 新谷卓弘：健康ライフ 男の更年期障害，しんぶん赤旗，2005.10.16

学会発表

- 1) 新谷卓弘：第18回伝統医学臨床セミナー「私の好きな漢方剤～芍薬の去方について～」，第56回日本東洋医学会学術総会，富山，2005.5.20
- 2) 田原英一，新谷卓弘，新沢敦，二宮裕幸，高屋豊，中尾紀久世，森山健三，久保道德：ワークショップ4「随症治療で経験した漢方の驚くべき効果～大建中湯が奏効した過敏性腸症候群の1例～」，第56回日本東洋医学会学術総会，富山，2005.5.20
- 3) 高屋豊，新谷卓弘，田原英一，中尾紀久世，月岡康行，森山健三，久保道德，引網宏彰，古田一史，嶋田豊，後藤博三，寺澤捷年：瘀血のパラメーターとしてのレムナント様リポ蛋白コレステロール(RLP-C)，第56回日本東洋医学会学術総会，富山，2005.5.21
- 4) 新沢敦，二宮裕幸，山本美由紀，長山紀子，平崎能郎，高屋豊，新谷卓弘，田原英一：難治性外傷後遺症に対し漢方治療が有効であった2例，第56回日本東洋医学会学術総会，富山，2005.5.22
- 5) 新谷卓弘，田原英一，森山健三，中尾紀久世，吉川雅之，月岡康行，高屋豊，二宮裕幸，新沢敦，山口昌樹：唾液アミラーゼ活性からみた氣の失調の検討，第22回和漢医薬学会大会，東京，2005.8.20-21
- 6) 田原英一，新谷卓弘，森山健三，中尾紀久世，吉川雅之，月岡康行，松田秀秋，高屋豊，新沢敦，二宮裕幸：アトピー性皮膚炎における青森ヒバ入浴オイルの使用経験，第22回和漢医薬学会大会，東京，2005.8.20-21
- 7) 高屋豊，新沢敦，二宮裕幸，月岡康行，中尾紀久世，森山健三，田原英一，新谷卓弘，後藤博三，寺澤捷年：難治性GERDにおける氣の失調と胃噴門部との関連について，第22回和漢医薬学会大会，東京，2005.8.20-21
- 8) 新谷卓弘，田原英一，新沢敦，二宮裕幸，高屋豊，平崎能郎，山本篤，中尾紀久世，月岡康行，森山健三，吉川雅之：加附子の功罪について，平成17年度日本東洋医学会関西支部例会，奈良，2005.10.30
- 9) 田原英一，新谷卓弘，新沢敦，二宮裕幸，高屋豊，平崎能郎，中尾紀久世，月岡康行，森山健三，吉川雅之，山本篤：症状軽快にもかかわらず、肝機能障害を認めた眼輪部皮膚炎の一例，平成17年度日本東洋医学会関西支部例会，奈良，2005.10.30
- 10) 高屋豊，新谷卓弘，田原英一，新沢敦，二宮裕幸，平崎能郎，山本篤，中尾紀久世，月岡康行，森山健三，吉川雅之：大柴胡湯長期投与により間質性肺炎の合併を生じた一例，平成17年度日本東洋医学会関西支部例会，奈良，2005.10.30
- 11) 新沢敦，山本美由紀，長山紀子，平崎能郎，高屋豊，田原英一，二宮裕幸，新谷卓弘：湯液治療単独にて活動性ならびに免疫学的指標の改善が得られた関節リウマチの2例，平成17年度日本東洋医学会関西支部例会，奈良，2005.10.30

講演・その他

- 1) 新谷卓弘：アトピー性皮膚炎に対する集約的治療の実際，第4回KAMPO EYESシンポジウム，大阪，2005.3.12
- 2) 田原英一：アトピー性皮膚炎に対する漢方治療の実際，第4回KAMPO EYESシンポジウム，大阪，2005.3.12
- 3) 新谷卓弘：冷え症と漢方，第10回KAMPO EYESシンポジウム薬局分科会，大阪，2005.1.15.
- 4) 田原英一：青森ヒバ・オイルの臨床利用，第10回KAMPO EYESシンポジウム薬局分科会，大阪，2005.1.15
- 5) 田原英一：高齢者の漢方治療その4(各論3)，第11回KAMPO EYESシンポジウム薬局分科会，大阪，2005.4.16
- 6) 新谷卓弘：ストレスと男性更年期，第12回KAMPO EYESシンポジウム薬局分科会，大阪，2005.7.16
- 7) 新谷卓弘：心療内科領域と漢方～氣の応用について，第13回KAMPO EYESシンポジウム薬局分科会，大阪，2005.10.15
- 8) 中尾紀久世：新健康素材・山椒，第13回KAMPO

- EYES シンポジウム薬局分科会, 大阪, 2005.10.15
- 9) 新谷卓弘: 不眠と漢方(第21回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.1.8
 - 10) 新谷卓弘: 疲労と漢方(第22回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.2.12
 - 11) 新谷卓弘: 風邪と漢方(第23回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.3.5
 - 12) 新谷卓弘: 肩こりと漢方(第24回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.4.9
 - 13) 新谷卓弘: 自律神経失調と漢方(第25回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.5.14
 - 14) 新谷卓弘: 手足の痛みと漢方(第26回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.6.11
 - 15) 新谷卓弘: 食欲低下と漢方(第27回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.7.9
 - 16) 新谷卓弘: 頭痛と漢方(第28回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.9.10
 - 17) 新谷卓弘: 肥満と漢方(第29回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.10.8
 - 18) 新谷卓弘: 更年期と漢方(第30回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.10.29
 - 19) 新谷卓弘: 冷え性と漢方(第31回), よく分かる漢方教室(NHK 大阪文化センター), 大阪, 2005.11.12
 - 20) 田原英一: 漢方のちから「太陽病期と風邪の治療」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.1.17
 - 21) 田原英一: 漢方のちから「少陽病期と柴胡剤」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.2.7
 - 22) 田原英一: 漢方のちから「陰病期の漢方方剤」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.3.7
 - 23) 田原英一: 漢方のちから「高齢者の漢方治療1」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.4.4
 - 24) 田原英一: 漢方のちから「高齢者の漢方治療2」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.5.9
 - 25) 田原英一: 漢方のちから「高齢者の漢方治療3」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.6.6
 - 26) 田原英一: 漢方のちから「高齢者の漢方治療4」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.7.4
 - 27) 田原英一: 漢方のちから「生薬から見た漢方医学1」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.8.8
 - 28) 田原英一: 漢方のちから「生薬から見た漢方医学2」(ラジオ大阪カルチャーサロン), 大阪, 2005.9.4
 - 29) 新谷卓弘: 耳鼻咽喉科領域の漢方治療, 漢方入門ABC(第5回), 神戸, 2005.1.20
 - 30) 田原英一: 整形外科領域の漢方治療, 漢方入門ABC(第6回), 神戸, 2005.3.17
 - 31) 新谷卓弘: 泌尿器科領域の漢方治療, 漢方入門ABC(第7回), 神戸, 2005.5.19
 - 32) 田原英一: 皮膚科領域の漢方治療, 漢方入門ABC(第8回), 神戸, 2005.7.21
 - 33) 新谷卓弘: 心療内科領域の漢方治療, 漢方入門ABC(第9回), 神戸, 2005.9.15
 - 34) 田原英一: 代謝・内分泌領域の漢方治療, 漢方入門ABC(第10回), 神戸, 2005.11.17
 - 35) 田原英一: 高齢者のための和漢診療学~これからの高齢者の診方~, 城西漢方セミナー, 東京, 2005.10.26
 - 36) 田原英一: 高齢者のための和漢診療学~介護で困った時の漢方~, 城西漢方セミナー, 東京, 2005.11.21
 - 37) 新谷卓弘: 明日の健康 気の失調について, ラジオ大阪, 2005.1.16
 - 38) 田原英一: 臨床に役立つ腹診実技, 第8回泉南臨床漢方研究会, 泉佐野, 2005.3.10
 - 39) 新谷卓弘: 「漢方医学概論(虚実・寒熱等)」 「消化器疾患の漢方治療」漢方入門集中セミナー, 神戸, 2005.3.19
 - 40) 田原英一: 「漢方医学概論(六病位・気血水)」 「呼吸器疾患の漢方治療」漢方入門集中セミナー, 神戸, 2005.3.19
 - 41) 新谷卓弘: 「五臓」その2, 第2回大阪漢方研究会, 大阪, 2005.3.26
 - 42) 新谷卓弘: 大阪健康サービス産業創造協議会 設立記念イベント円卓会議, 大阪, 2005.5.27
 - 43) 田原英一: 高齢社会と漢方, 野迫川村命洗湯の宿, 奈良, 2005.6.23
 - 44) 新谷卓弘: 水滞の漢方治療 - 関節リウマチなど -, 第4回広島和漢薬セミナー, 広島, 2005.6.17
 - 45) ストレス疾患における漢方治療~「氣」の異

常における漢方薬の運用方法～第31回東予
臨床漢方研究会，新居浜，2005.7.23

- 46) 新谷卓弘：きょうの健康 シリーズ「中・高年・
漢方治療最前線」,NHK 教育テレビ,2005.8.15
～19
- 47) 新谷卓弘：人生いきいき漢方の智慧 心の失
調と漢方治療～心身一如のアプローチ～，近
畿大学公開講座 2005 年，大阪，2005.8.27
- 48) 田原英一：人生いきいき漢方の智慧 高齢者
のための和漢診療学，近畿大学公開講座 2005
年，大阪，2005.8.27
- 49) 新谷卓弘：動いている病氣と漢方薬～中・高年
・漢方治療最前線から～，神戸婦人大学，神
戸，2005.9.24
- 50) 新谷卓弘：シンポジウム「漢方医学の可能性
を問う」，第 15 回漢方治療研究会，京都，
2005.9.25
- 51) 新谷卓弘：ストレスと漢方治療，神戸市民大
学講座，神戸，2005.10.20
- 52) 新谷卓弘：「漢方診療三十年」の解説，西日本
医師漢方アカデミー 10 月度，大阪，
2005.10.22
- 53) 新谷卓弘：漢方のちから～パート 1～，第 32
回近畿大学医学部金剛祭医学展，大阪，
2005.11.6
- 54) 田原英一：高齢社会と漢方，第 32 回近畿大学
医学部金剛祭医学展，大阪，2005.11.6
- 55) 新谷卓弘：「アトピー性皮膚炎との付き合い方
- 東洋医学の視点から -」，日本経済新聞プラ
ス 1 フォーラム，2005.11.25
- 56) 田原英一：和漢診療ケーススタディ 1，第五
回 kampo-kansai，大阪，2005.12.17

他大学講義

- 1) 新谷卓弘：岡山大学医学部講義，岡山大学，
岡山，2005.7.1.
- 2) 田原英一：岡山大学医学部講義，岡山大学，
岡山，2005.7.7.
- 3) 森山健三：京都薬科大学講義，京都薬科大学，
京都，2005.4～9
- 4) 森山健三：大阪薬科大学講義，大阪薬科大学，
大阪，2005.9～2006.3